



医危第2357号
令和3年11月8日

県内医療機関 管理者殿

神奈川県健康医療局医療危機対策本部室長
(公 印 省 略)

新型コロナウイルス感染症の後遺症に対応する医療機関への実態調査について
(依頼)

日頃から、本県の新型コロナウイルス感染症対策の推進に御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、国立国際医療研究センターの調査によると、新型コロナウイルス感染症の後遺症(以下「新型コロナ後遺症」という)は20歳代以降の全世代で高頻度に認められ、約4人に1人は半年経過しても何らかの遷延症状を呈していることが明らかになっています。

つきましては、療養後の患者からの問い合わせも増加していることから、新型コロナ後遺症への対応について実態調査を行いたく、御協力くださいますようお願い申し上げます。

調査はWebフォームにて行いますので、下記URLもしくはQRコードから御回答ください。

また、公益社団法人神奈川県医師会長及び公益社団法人神奈川県病院協会会長あて別途依頼しておりますことを申し添えます。

【後遺症対応医療機関の実態調査Webフォーム】

<https://30037ff9.form.kintoneapp.com/public/55c8b9271d4e2927dff85df847e4e4b766d7eaf03f0db213af3ae015705acc30>



【調査締切日】

令和3年11月17日(水)まで

問合せ先

感染症対策グループ 村岡 上田 市川

電 話 045-210-4791